

【入院前検査、立ち会い分娩、面会制限について】

現在、新型コロナウイルス感染症（デルタ株を主として）が国内で急激に感染拡大しております。当院では健康な妊婦さん、新生児が多数通院・入院されております。皆様に安心して通院、分娩して頂けるよう、連携する高次医療施設の指針に基づき、感染対応を徹底しております。

令和3年8月6日より入院前の検査体制を更に徹底させて頂く方針となりましたので、患者様・御家族様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

※立ち会いの有無にかかわらず、入院予定の全患者様に抗原検査を実施しています。

【立ち会い分娩に関する検査の流れ（計画分娩となります）】

①検査時期(全妊婦対象)：妊娠38週0日以降または医師が必要と判断した場合

②検査方法

・患者様（奥様）：鼻腔から専用の綿棒でぬぐい液採取による抗原検査 初回4400円

・旦那様（パートナー）：旦那様4400円、奥様は2回目以降無料

入院時（分娩前日）に御夫婦で再度上記の抗原検査を行いますので、御主人の来院が必須です。

・検査は自費検査となりますが、電子カルテの登録で御本人確認が必要となりますので、保険証の提示をお願いします。

③ワクチン接種後であっても御家族お頻回の出入りは、院内に抗原を持ち込む可能性がありますので、立ち会いは出産当日に限定させて頂いております。

分娩室に入られる前にスタッフより手指衛生の方法を説明致します。

④立ち会い分娩を希望される場合には事前に同意書の提出が必要です。

【検査後の注意点】

※検査後に繁華街や人通りの多いところへの出入りはお控え頂きますようお願いいたします。

※休日夜間の陣痛、旦那様が未検査の場合は新生児への感染リスクとなりますので、立ち会い頂けません。

※国内での感染状況が更に悪化し、感染爆発からの都市封鎖（ロックダウン）が政府から通達された場合には立ち会い分娩を中止せざるを得ない状況となりますので、予め御了承下さい。

【検査の解釈について】

・お2人の抗原検査が陰性の場合には当院での出産が可能です。

・すでにワクチンを接種して頂いている方であっても、入院前に抗原検査は必須検査です。

・万が一、御夫婦のいずれかが抗原検査陽性となった場合には、コロナウイルス感染症患者または濃厚接触者と判断されますので、保健所や神奈川県医師会の判断に基づき、分娩施設が決定されます。

【妊娠中のワクチンの解釈について】

妊娠中のワクチン接種は積極的に推奨される状況です。その理由として、母体からコロナに対する抗体が胎盤を通して赤ちゃんにも移行することが報告されているためです。また、妊娠後期になると子宮はみぞおちまで挙上し、それに伴い腸も子宮に押されて、更に上まで押し上げられる状況となります。結果的に横隔膜が挙上し、通常時でも息苦しさを感じる状況となります。この状態時に重症肺炎に罹患すると肺呼吸が困難となるため、母体の命を優先するために、赤ちゃんを早産で娩出しなくてはならない状態が発生します。妊娠26-34週はの赤ちゃんはまだ未熟であり、早産であれば有るほど、赤ちゃんの合併症のリスクも上昇します。従ってワクチンを適切に接種することは母子ともに有益性が高いと考えられます。ただし以前に他のワクチン接種でアナフィラキシー様反応が生じた既往のある方や、心血管系にリスクがある患者様の方が有害な副反応の事例もありますので、御不明点がありましたら、医師までご相談下さい。ファイザー製、モデルナ製いずれでも有意差はありません。

令和3年8月より当院でも接種券をお持ちの方はファイザー製のワクチン接種を行っております。接種券をお持ちで、御予約を希望される際には受付スタッフまでお声がけ下さい。

他院または接種会場でワクチンを接種を予定されている方も、副反応（発熱、関節痛）の軽減のために内服薬の処方を行っていますので、ワクチンの接種日が分かりましたら医師までご報告下さい（妊娠中の高熱は赤ちゃんにとってデメリットであるためです）。

皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

※当院では抗原検査を実施しています。

	PCR検査	抗原検査	抗体検査
	新型コロナウイルスの遺伝子を検出する検査で、現在最も高精度とされる検査です。鼻の粘膜や唾液などで検査できます。	ウイルスを特徴づけるタンパク（抗原）を調べる検査です。PCR検査とともに、新型コロナウイルス感染症の診断に用いることができます。	ウイルスに感染した人の体内で作られた抗体を検出します。その人が過去に感染した痕跡を探ることができる検査です。
こんな場面でよく検査されています！	・企業の陰性証明書の発行 ・旅行前の安心料など 	・空港の入国検査  ・スポーツイベントへの出場前など	・個人、企業の感染対策の結果の確認  ・国の疫学調査など
検査の目的	検査時点で感染しているかを知る	検査時点で感染しているかを知る	今までに感染した事があるかを知る
検査方法	鼻の粘液 / 唾液	鼻の粘液 / 唾液	血液
測定時間 ^{*1}	2時間～9時間程度	30分～40分程度	10分～20分程度 ^{*2}
費用	保険適用：自己負担なし ^{*3} 保険適用外：自己負担あり ^{*1}	保険適用：自己負担なし ^{*3} 保険適用外：自己負担あり ^{*1}	保険適用外：自己負担あり ^{*1}
結果	陽性：医師の指示に従い、入院・自宅療養等をおこなってください。 陰性：引き続き手洗いうがいを徹底し、感染防止に努めてください。	陽性：医師の指示に従い、入院・自宅療養等をおこなってください。 陰性：発症後10日以上経過していれば、PCR検査。発症後2日から9日以内であれば再検査の必要はありません。	陽性：今までに新型コロナウイルスに感染した可能性があります。 陰性：体内に新型コロナウイルスの抗体は確認できません。